

受験番号

※事務局使用欄

【様式 I】

(西暦) 年 月 日

## 日本老年精神医学会認定上級専門心理士実務経験・教育経験証明書

(本様式の記載事項はすべて、証明権限を有する施設・団体・機関等側にて記入してください)

日本老年精神医学会心理士認定委員会 殿

施設・団体・機関等名称	
代表者 氏名	(印)

次の者が、以下のとおり当施設・団体・機関等において、業務に従事していること、または従事していたことを証明します。

ふりがな		性別	1.男 2.女
氏名		生年 月日	(西暦) 年 月 日
就業期間	(西暦) 年 月 日 ~ 年 月 日※1 ※1 就業中の場合は、書類作成の年月日を記入してください。		
ふりがな			
施設・団体・機関等名称			
施設・団体・機関等所在地	〒 一		
TEL		FAX	
勤務内容※2 (職種・職務内容等)	<input type="checkbox"/> 週3日(週24時間)以上勤務している(勤務していた)、または高齢者に関する分野の教育に従事している(従事していた). <input type="checkbox"/> 給与等の報酬の支払いを受けている(受けていた). <input type="checkbox"/> 次の職種として業務に従事している(従事していた). ・職種( ) ・業務内容(老年心理学に関する内容) <div style="text-align: right;">( )</div>		

### 【日本老年精神医学会認定上級専門心理士申請資格】

施設、団体、機関等において、申請書提出期間の最終日より過去10年間において3年以上の上記勤務内容(※2)をすべて満たすことが出来る者。

- (注意) i. 記載事項を訂正する場合は、必ず証明権限を有する代表者の職印(訂正印)で訂正してください。  
修正液等で訂正したものは無効となりますので、注意してください。  
ii. 複数の施設、団体、機関等における就業期間を合わせて3年以上の実務経験を証明する場合は、本様式をコピーして使用してください。